



## 今月の表紙

### 【かるがもクラブ 団子さし】

第8回かるがもクラブは1月13日に行われ、10組の親子が会津地方の伝統行事である「団子さし」を体験しました。

一説には「団子さし」は、「五穀豊穡」や「無病息災」などを祈るための飾りとも言われています。

民生児童委員の皆さんから、由来を説明していただいたあと、皆で仲良く団子さしを行いました。

### 《特集》

青少年健全育成主張大会及び各種表彰 … 2～5

地域おこし協力隊と町長懇談会 …… 6～7

《News&flash》 …………… 8

《町の話》 …………… 9～11





# 第37回 只見町青少年健全育成主張大会

## 「自分の成長」

只見小学校6年

齋藤 さいとう

珀 はく

## 「しよる来の夢とSDGs」

朝日小学校6年

渡部 わたなべ

悠希 ゆうき

## 「私の夢」

明和小学校6年

横田 よこた

心結 みゆ

## 「私の大好きな」

### 只見町の未来」

只見中学校1年

矢沢 やざわ

悠樹 はるき

只見町青少年健全育成町民会

議と只見町教育委員会の主催で

「第37回只見町青少年健全育成

主張大会」、「令和4年度只見町

教育委員会 芸術文化賞・スポ

ーツ優秀選手表彰式」、「第46回

只見町文芸コンクール表彰式」

が、1月28日に季の郷湯ら里で

行われました。

主張大会当日は、小学生3人、

中学生3人、高校生1人の計7

人が、学校での経験や普段考え

ている事、そして只見町のまち

づくりへの提案など様々な思い

をまとめ、主張しました。発表

者の素晴らしいメッセージに会

場からは、大きな拍手が送られ

ていました。

芸術文化賞・スポーツ優秀選

手賞及び町民文芸コンクールの

受賞者は4〜5ページのとおり

です。

※当日発表者の方のみご紹介と

なります。また敬称略とさせ

ていただきます。ご了承ください

さ。

## 「はじめの一步を只見から」

只見中学校2年

齋藤 さいとう

全 ぜん

## 「串本町での学び」

只見中学校3年

齋藤 さいとう

有紗 ありさ

## 「私がいる意味」

只見高等学校1年

舟木 ふなき

悠真 ゆうま



令和4年度只見町青少年健全育成主張大会  
芸術文化賞・スポーツ優秀選手賞・町民文芸コンクール表彰式



主張大会発表者と健全育成標語入賞者の皆さん



- 1 齋藤 珀さん
- 2 渡部 悠希さん
- 3 横田 心結さん
- 4 矢沢 悠樹さん
- 5 齋藤 全さん
- 6 斎藤 有紗さん
- 7 舟木 悠真さん
- 8 主張者を代表して表彰状と記念品を受取る齋藤有紗さん
- 9 星英典只見中学校長は「これまでの学習の成果が生きているだけでなく、課題を解決していく力が見えました。発表者の思いをたくさんの方が受け止めました」と講評しました
- 10 会場では多くの方が思いを受け止めました
- 11 他の発表者の主張を真剣に聞く参加者





令和4年度

令和4年度只見町青少年健全育成主張大会  
芸術文化賞・スポーツ優秀選手賞・町民文芸コンクール表彰式

# 芸術文化賞・スポーツ優秀選手表彰式



## 【芸術文化賞】

▽角田 杏子(明和小1年)

第54回福島県児童作文コンク

ール/準特選

▽角田虎太郎(明和小1年)

第36回福島県小学校児童画展

／金賞

▽渡部 結羽(只見小3年)

第68回青少年読書感想文福島

県コンクール/準特選

▽菅家 一晟(只見小5年)

福島県小学校理科作品展/

特選

▽角田 杏(明和小6年)

第4回小中学生まちづくり大

賞(ふくしまジュニアチャレ

ンジ)活動部門/グランプリ

▽菅家 沙月(只見小2年)

第29回吉田富三子ども科学賞

▽吉田富三子ども科学賞

大東 咲来(只見中3年)

令和4年度ふくしまっ子こは

んコンテスト/優秀賞

## 【スポーツ優秀選手賞】

▽目黒 夏穂(只見中2年)

令和4年度全会津中学校選抜

剣道大会剣道女子個人/優勝

▽只見町立只見中学校軟式野球部

第39回福島県スポーツ少年団

体育大会軟式野球会津大会/

優勝

▽梁取 もも(只見高校2年)

令和4年度全会津総合体育大会

剣道競技剣道女子個人/優勝

▽福島県立只見高等学校剣道部

令和4年度福島県新人体育大

会剣道競技会津地区大会 剣

道女子団体/優勝

▽目黒 巧馬(若松商業高校3年)

令和4年度全会津総合体育大会

剣道競技剣道男子団体/優勝

▽渡部有希人(若松商業高校1年)

令和4年度全会津総合体育大会

剣道競技剣道男子団体/優勝

▽矢沢 茜音(只見小5年)

第74回福島県スポーツ少年団

スキー競技大会大回転小学4

年女子/第1位

▽岩佐 滂乃(只見中1年)

第74回福島県スポーツ少年団

スキー競技大会大回転小学6

年男子/第2位

▽目黒 咲翔(南会津高校1年)

第74回福島県スポーツ少年団

スキー競技大会大回転 中学

3年男子/第3位

▽鈴木 来菜(南会津高校3年)

①第67回福島県高等学校体育

大会スキーアルペン 女子大

回転/第3位 ②第67回福島

県高等学校体育大会スキーア

ルペン女子回転/第3位 ③

第74回福島県総合体育大会ス

キーアルペン少年女子大回転

／第2位

▽三瓶 叶翔(只見中1年)

①第30回福島県ジュニア空手

道選手権大会空手中学1年/

優勝 ②カラテドリームフェ

スティバル2022全国大会

／出場

▽千葉 皐嗣(只見小教員)

第68回東北教員ソフトボール

選手権大会兼第68回全日本教

員ソフトボール選手権大会東

北予選会/東北1位

▽河原田友成(只見町役場)

明治安田生命ゴルフトーナメ

ント2022東北地区大会/

準優勝

▽菅家 賢心(只見小2年)

武将杯争奪全日本グランプリ

初代王者決定戦空手(組み手)

小学2年男女混合の部/準優勝

▽五十嵐千紘(只見小6年)

第17回全日本都道府県対抗少

年剣道優勝大会剣道団体小学

生の部/出場

▽福島県立只見高等学校野球部

第94回選抜高等学校野球大会

／出場



# 第46回 只見町民文芸コンクール表彰式

芸術文化員・スポーツ優秀選手賞・町民文芸コンクール表彰式



「私の大好きな  
只見町の未来」  
只見中学校三年生  
矢沢心

「はじめの一步を  
只見から」  
只見中学校三年生  
木津美心

## 【作文部門】

### ◎小学生下学年の部

- ▽特選 馬場 由貴(明和小3年)
- ▽入選 山内 太郎(明和小3年)  
新国 寿花(只見小1年)

### ◎小学生上学年の部

- ▽入選 齋藤 珀(只見小6年)
- ▽佳作 酒井 乃愛(只見小5年)

## 【詩部門】

### ◎小学生下学年の部

- ▽入選 三瓶 李市(朝日小3年)  
山内 大琥(明和小2年)
- ▽佳作 吉津 彩乃(朝日小1年)

### ◎小学生上学年の部

- ▽入選 渡部 悠希(朝日小6年)  
酒井 悠真(明和小6年)  
齋藤 充希(明和小6年)
- ▽佳作 三瓶 煌羽(明和小6年)  
菊地 煌(明和小6年)

### ◎一般の部

- ▽特選 齋藤由美子(大倉)
- ▽入選 目黒 富子(黒谷)
- ▽佳作 吉津久仁子(黒谷)

## 【俳句部門】

### ◎小学生下学年の部

- ▽特選 飯塚 雄飛(只見小2年)
- ▽入選 三瓶 李市(朝日小3年)  
菅家 沙月(只見小2年)
- ▽佳作 梁取 晟(朝日小2年)  
佐藤 慶治(只見小1年)  
鈴木 颯天(只見小1年)

### ◎小学生上学年の部

- ▽特選 齋藤ひまり(只見小5年)
- ▽入選 新国 璃空(只見小5年)
- ▽佳作 橘 心夢(朝日小6年)  
長谷部七歌(只見小5年)  
馬場 慈(明和小5年)

### ◎中学生の部

- ▽特選 目黒 夏穂(只見中2年)
- ▽入選 角田 春(只見中2年)  
矢沢 悠樹(只見中1年)
- ▽佳作 齋藤 有希(只見中2年)  
三瓶 智大(只見中1年)  
山内 悠愛(只見中1年)

### ◎一般の部

- ▽特選 目黒 富子(黒谷)
- ▽入選 齋藤由美子(大倉)
- ▽佳作 三瓶 淑子(大倉)

※該当のなかった部門及び賞については記載しておりません。



# 地域おこし協力隊が

# 只見町長に思いを伝える



只見町を盛り上げようと町外から移住してきた地域おこし協力隊の皆さんと只見町が、手を取り合ってより良いまちづくりを進めていくため、地域おこし協力隊の皆さんの思いや考えを町長に伝える場として懇談会を企画しました。協力隊の皆さんの思いや町長からのメッセージなどをお伝えします。



渡部 勇夫 町長

町長・皆さん、只見町にお越しただきましてありがとうございます。心より歓迎いたします。改めまして本年もよろしくお願いいたします。この懇談会とおして、協力隊の皆さんと日ごろから意見交換が出来るような関係性を築いていきたいと考えています。皆さんにも今日の懇談会をそのきっかけにしていただければと思います。本日はよろしくお願いたします。

「地域おこし協力隊になろうと思ったきっかけ」と「只見町を選んだ理由」について教えて下さい。



教育振興協力隊  
越智 めぐみさん  
令和2年11月着任

越智・以前務めていた塾が少子化により閉塾してしまいました。このままでは地方の子どもたちの可能性が狭くなっていくのではないかと、また地方と都市部の教育格差がますます広がるのではと考えていました。そんな中で、自治体等の協力を受け教育の底上げをする方法があることを知り、心志塾のような公営塾の存在もこの時に知りました。西日本の出身なので、他の地域の文化を学びながら教育に携わっていきたくて考えていたところ、只見町にたどり着きました。ご年配の方が文化や伝統を子どもたちに伝える活動をしていくことが只見町の魅力と感じます。



教育振興協力隊  
向坂 雄一郎さん  
令和3年4月着任

向坂・実は仕事で20年くらい前から只見町と関わりがありました。そのころから素敵な場所だなと感じ、梁取地区で眺めた伊南川沿いの景色に感動したこともあり、こんな景色の場所に移住したいと思っていました。そのうち、私の子どもが只見高校に進学し、只見町に来る回数も増え、通うたびに只見町が好きになりました。私の中のやりたいことリストに「地方移住」があったこと、また子どもが高校卒業後に只見町で就職したこともあり、移住を決めました。只見町の景色は一つとして同じ日が無く毎日違う顔を見せてくれることも魅力に感じます。町長・教育環境はとても大切です。人生にも大きく関わる部分で、田舎だから仕方ないで終わらせることなく、都市部との教育格差を埋めていくことは課題として重要だと私も考えています。



「現在どのような活動を行っているか」また「活動の中で印象に残っていること」を教えてください。



教育振興協力隊  
宗倉 汐理さん  
令和4年6月着任

宗倉…今は、学生寮（奥会津学習センター）の施設管理や寮生のメンタルケアなどを行っています。ちょっと身近なお姉さんのような存在になればと思います。只見町の高校生は、働くことに対してキラキラ（前向き）していることが凄く素敵だなと感じました。私の地元の神奈川県では、こんなにキラキラしている子どもは見かけなかったです。今、課題として受け止めているものがあり、高校生のニーズと、学校や教育委員会、私からのニーズが上手くすり合わず、ギャップを感じています。

「これからチャレンジしたいこと」を教えてください。



教育振興協力隊  
丹羽 貴一さん  
令和3年4月着任

丹羽…今高校では、総合的な探究の時間などで地域の方に関わっていただいているものがあります。ただ県立高校ということもあり、まだまだ地域の人が関わりにくいという印象を受けています。より地域の人に関わっていただけるような環境をつくっていきたいと考えています。高校が何をしているのかというのを地域の人が見えるように開かれた高校というのを目指したいです。

近藤…現在協力隊としてユネスコエコパークに関する事務



ユネスコエコパーク推進協力隊  
近藤 友太さん  
令和3年12月着任

などをしながら、週末は農業を行っています。今後、ユネスコエコパークの推進普及と農業をくっつけて仕事の創出をしていきたいと考えています。只見ユネスコエコパークでは、ブナ林の植物をお菓子作りに生かすブナ林ブレンドというものを開発しています。個人としては、自分の農園で作った大豆をきな粉にし、きな粉棒にしていこうと動いています。いちごも作っています。只見産米粉と組み合わせ、さまざまなフレーバーの米粉クッキーをつくることを目指しています。只見町の食資源とエコパーク事業を掛け合わせて、まずは1人が生活できるモデルを創出したいです。

「特に町長にお願いしたいこと、伝えたいこと」を教えてください。



教育振興協力隊  
中島 美穂さん  
令和4年4月着任

中島…子どもに関わりの深い診療科が整うと子育て世代にとってありがたいと感じます。小児科や耳鼻科、皮膚科、出産などで産婦人科を専門で対応できるようにになると大きいと思います。

町長…医療の部分に関して、隣の新潟県では県央病院を建設しています。国道289号が開通することで、会津若松市に向かうよりも短時間でアクセスできることが期待されます。救急を含めて、只見町からの受け入れをお願いしている所ですが、小児科や産婦人科へのアクセスという部分は引き続き課題として捉えていきたいと考えています。

原永…奥会津と呼ばれる奥地にある地域にも関わらず、これだけの文化が残っていることが他の地域とくらべても素晴らしいことだと思います。どう残していくかも大切ですが、どう活用していくかも重要だと思います。

町長…今までは文化施設でも入館料を必要としていたが、ミュージアムは多くの人に足を運び文化に触れてほしいと入館料を無料にしました。一挙にさまざま手を付けることは難しいが、まずは間口を広げました。また今年度、町では学芸員という職をつくりました。町の魅力を向上させていきたいと思います。

協力隊の皆さんには今号で紹介しきれない皆さんの熱い思いをお話しいただきました。町中で見かけたときは、町民の皆さんもぜひお声がけください。



「只見町消防団出初め式」

気持ちを引き締め、一年の無災害を祈る

「只見町消防団出初め式」が、1月7日に朝日振興センターで開かれました。

式中には、町の無火災・無災害祈願や危険を伴う現場で活動する消防団員などの安全祈願が行われました。その後、渡部町長の訓示に続き、目黒消防団長が「万が一、有事の際には、消防署、警察、町、消防団が一体となり対処していきたいと思えます。皆様と一緒に心構えをつくっていきます」と訓示を述べました。今年も火の用心をお願いいたします。



▲訓示を述べた目黒消防団長

令和5年「只見町新年交歓会」開催

新年を祝う

令和5年「只見町新年交歓会」が1月5日に季の郷湯ら里で開かれました。

新年交歓会は昨年から特別講演が行われ、今年も合同会社ねっか代表社員の脇坂斉弘氏が「次世代へつなぐ」をテーマに講演を行いました。脇坂氏は自社の取組みなどを紹介しながら、「この地域には何も無い子どもに言う子どもたちは外に出て行ってしまおう。子どもたちと一緒に地域を学んでいくことが大切だと考えます」と話しました。講演後には祝宴が行われ、参加者は新年を祝いました。



▲「子どもたちに地域の美味しいものを味わってほしい」とも話した脇坂氏

二軒在家地域保全協議会が受賞  
多面的機能支払交付金  
優良活動表彰

二軒在家地域保全協議会が、令和4年度福島県多面的機能支払交付金優良活動表彰特別賞を受賞しました。

二軒在家地域保全協議会は、農用地確認・点検を行い、整備計画を策定し、農用地や水利施設の維持に毎年継続して取り組んでいます。また、高齢化や人口の減少に対応するために、法面ステップや防草シートを導入し、作業の負担軽減、維持管理の容易化を図るなどしていること、非農業者や子供会と連携した活動等が今回の受賞につながりました。



▲受賞の報告をした矢沢協議会長と矢澤区長

申請をお手伝いしています  
マイナンバーカード  
申請サポート

総務省が取得推進を行っているマイナンバーカードの申請手続きについて、町は申請のサポートを三振興センターで実施中です。

サポートは専門のスタッフが行うため、手続きが分かりやすく短時間で申請が出来ます。2月中のサポート実施日は、1月27日発行のおしらせばんをご覧ください。

○マイナンバーカード：健康保険証や運転免許証等との一本化が進められており、公的な手続きの迅速化などが期待されています。



▲申請書をなくしてしまった方も申請が可能ですので、まずはご相談ください



## 運試しの宝拾い

### 只見スキー場「お正月歓迎イベント」開催



▲引換券の入ったカプセルを探す子どもたち

株式会社社会津ただみ振興公社が運営する只見スキー場では、1月1日と2日にお正月歓迎イベントが開催され、来場者はおしるこの振る舞いやソリのりを楽しみました。

毎年恒例の雪中宝拾いは1日に行われ、約70人が参加し、雪を漕ぎながら雪中に隠されているお宝（引換券）を探しました。

雪中宝拾い参加者は「無事にお宝が見つかってよかったです。探している間は楽しくて寒くなかったです」と話しました。

## 地元を学び直すきっかけに

### 「只見おもしろ学検定」実施

「只見おもしろ学検定」が、12月13日から19日の間で、町内各小中学校と朝日振興センター（一般の方対象）で開かれ、初級・中級・上級合わせて計175人が受験しました。

問題は、初中級は「只見おもしろ学ガイドブック」から、上級は町史からも出題されます。

只見おもしろ学検定は、地域の魅力の発見や地域への愛着・誇りの再認識につなげることを目的に実施されています。来年度も実施予定がありますので、興味がある方はぜひ受験してください。



▲小中学校では、検定が地域を学ぶきっかけづくりにもなっています

## 令和4年度「地域探究プログラム」

### 堀金康太さん 東北ブロック代表に選出



▲東北ステージ代表に選ばれた堀金さん

堀金康太さん（南会津高校1年）が、令和4年度全国高校生体験活動顕彰制度「地域探究プログラム」（以下、地域探究プログラム）の東北ステージ代表に選出され、全国ステージに出場します。

堀金康太さんは「只見町の厄介者を地域活性で活かすには」のタイトルで、地域の生態系を脅かすブラックバスを、地元資源と組み合わせ、地域活性化に活かす方法を研究し、町文化祭や東北ステージで発表しました。

地域探究プログラムは、自ら課題を発見し解決する力を育成する「総合的な探究の時間」をサポートし、新たな価値を創造する人材育成を目指しています。

全国ステージは、2月11日、12日に国立オリンピック記念青少年総合センターで開催します。





## 只見町の植物から 只見町ブナセンター-企画展 文化を学ぶ 「自然素材を活かす技」開催中

只見町ブナセンター企画展「自然素材を活かす技～木地、編み組、草木染めと伝承製品の魅力～」が、ただみ・ブナと川のミュージアムで、3月27日まで開催中です。

この企画展では、只見町ならではの自然を活用した暮らしの魅力を伝え、ユネスコエコパークの「持続可能な自然資源の利活用」に対する理解を深めてもらうことを目的としており、只見町の多様な植物の解説や、それらの植物を生活の中でどのように生かしてきたのかを紹介しています。



例えば、只見町の木でもあるブナは、昔は生活の身近にあり、除雪道具（コウシキ）や民家の建材として利用されました。編み組細工にはマタビなどの多様な植物が材料とされ、ヒロロなどは採集の解禁日を決めて、資源を枯渇させないルールの中で利用されました。このように只見町では自然と共生する知恵が古くから文化として根ざしていたことに気づかされます。

また展示は、パネルによる解説の他に、資料として実物の植物が展示されており、より植物に対する理解を深めることができます。

他にも自然素材を生かして作られた只見町のブランド品『「自然首都・只見」伝承製品』も展示されています。

「自然首都・只見」伝承製品は、只見町の自然素材に、昔ながらの知恵や技術を活用し作られ、只見町に住む人々が自然と共に生きてきたことを体現した地域ブランド製品です。

生活の中で使用するバッグや木工品、はちみつやあめなどの食品まで、昔から自然を多岐に生かして生活してきたことが分かるものになっています。



町内在住の高校生までは、入館料が無料です。春休みや自宅学習期間などを活用して只見町の多様な自然や生き物を学んでみませんか。

### 新たな展示も増えました!

ブナセンターの常設展示に、ヤマネやフクロウの骨格標本が仲間入りしました。通常は見えない部分を見ることができ、生き物の体のつくりを知ることができます。あわせてご覧ください。

**お問合せ先** 只見町ブナセンター  
**TEL** 0241-72-8355  
**住所** 只見町大字只見字町下2590





只見町の  
冬の暮らしを知る

## ただみ・モノとくらしのミュージアム テーマ展「ただみ・冬の暮らし」開催

豪雪地帯として知られる只見町の冬の暮らしにスポットを当てたテーマ展「ただみ・冬の暮らし」が、ただみ・モノとくらしのミュージアムで開催中です。

展示は、「暖をとる」、「身にまとう」、「雪で遊ぶ・家で遊ぶ」、「雪を掘る」の4つの章に分けられ、只見町の冬の暮らしの中で生まれた工夫や道具を時代の流れとともに展示し、そのうつりかわりを見ながら学ぶことができます。



第1章「暖をとる」では、部屋を暖める道具として使用されていた「ヒバチ(火鉢)」の展示から始まります。鉄製のものや、絵が描かれた陶器のものなど、ヒバチだけでもさまざまな種類があることがわかります。

また「ストーブ」の展示では、薪を燃料にして暖をとる薪ストーブから、時代の変遷とともに、灯油を燃料とする石油ストーブになり、空気をファンで送り出す石油ファンヒーターが登場します。

この章では、他にも、「コタツ」や「アンカ」なども展示されており、現在の形になるまでの変遷が見て分かります。

第3章「雪で遊ぶ・家で遊ぶ」では、冬を楽しむための工夫を見ることができます。スキー板やソリは、素材と形状が変わっていく様子が見られます。また室内の遊びとして、「百人一首」などのカルタや「パッタ」(メンコ)、「ザック」(お手玉)などが展示されています。

他にも、木にトタンを打ち付けて作ったスケート靴も展示されています。工夫された冬の遊びの多様さに驚きと発見があります。

第4章「雪を掘る」では、大型除雪機(右写真)を展示ホールで展示しています。



本展示は、5月28日まで開催しています。いろいろの間には、季節行事の展示として、「七段飾りの雛人形」も展示しています。入館料は無料ですので、ご家族そろって足を運んでみてはいかがでしょうか。

**お問合せ先** ただみ・モノとくらしのミュージアム

**TEL** 0241-86-2175

**住所** 只見町大字大倉字窪田30



## 広報ただみ診療所

認知症をどう理解するか②

朝日診療所 医師

やまなみ ひろあき  
山並 寛明



朝日診療所医師の山並です。1月に引き続いて認知症の話です。

前は「認知症」は障害であり、脳の機能が衰えても生活の支障を減らすようなサポートで暮らせること、「認知症」のレッテルがかえって本人が落ち込んだり、心理的な距離を抱かれたりする負の側面ばかりを生じないように注意が必要なことを述べました。今回はもう一歩進んで、認知症の人のトラブルを理解するための考え方をご紹介します。

例えば、認知症の身内が介護サービスの利用を拒んだとします。そんな時「認知症だから」と理解をあきらめ叱りつけるのは、本人を認知症として捉える負の側面だけが出ています。

認知症の人の行動は①脳の病気だけで決まるわけではなく、②元々の性格とこれまでの人生で形成された習慣や価値観、③置かれた環境、ほか④その日の体調などが関係します。先の例でいうと、①：脳の病気でいろいろ難しくなっていることは周囲から見ても確かにあるのですが、②：人によっては今まで簡単にできたことができなくなっている自分を認めるのにプライドが許さなかったり、あるいは他の人に世話してもらって迷惑をかけることを必要以上に遠慮したりします。ですので話し合いは十分に配慮した中で行う必要があります。③：勧める側から感じられるのが思いやりよりも責め立てるような口調だと、本人はますます頑なになるかもしれません（心の動きは通常、認知症では最後まで衰えません）。④：なお、今までサービスに通っていた人が急に行きたくないと言った場合には、体調面に変化がないかにも注意しましょう。改めて言われれば当たり前のことも多いかも知れません。こういった考えるコツを知ることは、本人のためだけでなく家族の負担軽減につながると思います。

本人を一番良く知るのは家族ですが、家族だけでは対応が難しい場合もあると思うので、そんなときは認知症対応を多く経験している地域包括ケアセンター（あさひヶ丘）や診療所の職員と一緒に考えます。いつでもご相談ください。

## 地域おこし協力隊として Vol.98

只見町教育振興協力隊

そうくら しおり  
宗倉 汐理



只見町に来て初めての冬を迎えました。今年は雪が少ないようで、内心雪道の運転や雪かきが不安だったので少しほっとしているところです。今回は、只見高校の山村留学生の寮で働き、素敵だな、すごいなと思ったことを紹介させてください。

私は生まれも育ちも神奈川で、4年ほどインドネシアにいた経験もありますが、こんな高校生なかなかいないぞ!?と、とても感銘を受けました。自分の人生の先をよく見つめて進学先や就職先を考えたり、働くことに対し前向きな明るい気持ちを持ち、それをお互いに話し尊重したりする姿が、大人の前だからではなくごく自然と、私との会話や友達との会話でするってできたのです。（個人のことで詳しい内容は伏せますが、気になる方はぜひ山村留学生の3年生に話しかけてみてください！）

なぜこんなに立派なことがこの年で考えられるのか、私なりに考えてみました。それは一つ、地方と都会の違いにあるのかもしれませんが。都会はいろいろと物も揃って充実しているかもしれませんが、人も多いためあまり学校関係以外の「仕事」や「働いている人」が身近ではありません。近くに農家さんやご飯屋さんをはじめ「働いている人」が声をかけてくださったり、生活に近い部分にあるのは只見ならではの感じます。そのため、自分の未来を描きやすいのかもしれませんが。

私は、いろいろな人と関わるからこそ、いろいろな道が見えてくると思います。近年は残念ながらコロナの影響で只見学習センターでの地域の人との交流はなかなかできていませんが、今後の情勢を見つつ、地域に開かれた学生寮の運営を考えていきたいと思っています。みなさま今後ともよろしく願いいたします。



## 只見町のユネスコエコパークの取り組み③

## 「ただみ観察の森」の指定・整備・活用

只見町ブナセンターでは、只見ユネスコエコパーク関連事業として、域内にある貴重な自然環境や野生動植物種の保護・保全を図ると同時に、それらに身近に触れることで地域の自然環境や自然と人の関わりを理解することを目的とし、「ただみ観察の森」（以下、観察の森）の指定と整備を行っています。

観察の森は居住地域から比較的アクセスがしやすい場所にあり、地域の方々の理解と協力に基づき、現在までに9か所の森（私有林、共有林など）が整備され、地元集落関係者と只見町ブナセンターで必要最小限の観察路や標柱の設置が行われています。

「観察の森」は町内の学校をはじめとする教育機関の環境教育や企業などの視察研修の場として利用されています。利用にあたっては、一部の「観察の森」を除き、利用者は事前に只見町ブナセンターに利用申し込みを行い、利用目的に応じブナセンター職員の引率あるいは只見町の公認自然ガイドの案内の下で、利用することとなっています。

このようなルールを設けているには理由があります。一つは、各々の「観察の森」は面積が小さく、過剰利用（オーバーユース）による森の状態の劣化を防ぐためです。もう一つは、特に一般の観光利用については、一部の「観察の森」は集落近くにあることから、不特定多数の観光客が森を訪れることにより住民の方の普段の生活に支障が出ないようにという配慮のためです。そのため、「観察の森」の位置は、インターネット上などでも公開をしていません。

地元の方の理解や協力のもと、ルールを守り、「観察の森」を利用する中で只見ユネスコエコパークの自然と暮らしを身近に触れることは、ユネスコエコパークが目指す「人と自然との共生の実現」に寄与し、エコツーリズム、グリーンツーリズムでの観光利用は、地域の観光業の活性化にもつながります。



▲下福井の観察の森（ブナ林）にて、ブナセンター職員の案内による町内小学生の環境学習の様子

### ●これまでに指定・整備された「観察の森」

[ブナ林]…下福井、楢戸、梁取、深沢、坂田

[ユビソヤナギ林]……荒井原、杉沢

[ブナあがりこ林]……蒲生

[コナラあがりこ林]…黒沢

※観察の森に関するお問い合わせは、只見町ブナセンター（電話72-8355）までご連絡下さい。





只見短歌会 令和五年一月詠草

若き等にまじりて老ゆる足かばひデイサービスの一日過ごしぬ  
馬場 八智

縫糸をささくれの指でこ繕りても眼鏡なしでは通るはずなし  
目黒 富子

コロナ禍もありて娘も孫も来ぬ互ひの無事を願ひ年越す  
関谷登美子

記録的豪雪のこと東京の友より届く「大丈夫かい？」  
立花 奏音

同居せる九十の従姉洗濯は私の仕事と洗ひくるるも  
新国由紀子

眼鏡かけ見えるだけでもいいんだよと言葉しづかに眼科医話す  
渡部ヨリ子

ひとつ事にこだわり過ぎし雨の日の明けたる朝の唇をはがす  
新国 洋子

(出詠順)



只見俳句会 一月定例会

日高俊平太 指導

冬紅葉まわり一面雪野原  
白虎隊の雪笠のごと杉木立  
真理子

冬枯や小さき虫の命あり  
大雪にネコ帰りつきほつとする  
睦子

水のめば白鳥いよよ真っ白に  
思い立ち餅つきにゆくすくと立ち  
紺青

只見湖に映す寝釈迦や春近し  
採血の腕あずけいて雪催  
恒夫

煤焼けのッマルグや串魚年用意  
一服の吐息やふつと雪空へ  
礼

そばがきや十年味噌の寒の入り  
「の」の字逆六才見書く火の用心  
一穂

通学兎わざわざ氷踏みもして  
シャーペン芯折れたり十二月  
修一

箱根路につなぐ襷や冬の海  
廃屋に凜と咲く口ウバイあり  
信

一階の間明るき冬の夜  
すっぽりと野山を包む寒波きて  
都





# 今月のお知らせ

## お知らせ

訓練装置や体験装置、子ども用防火服 貸出のご案内

一般財団法人自治総合センターが社会貢献広報事業として行っている「令和4年度コミュニティ助成事業」により、宝くじの助成金で整備した消防訓練用の119番通報訓練装置、煙体験装置（スモークマシン）、子ども用防火服2着が南会津地方広域市町村圏組合に配備されました。

○問合せ先

消防署只見出張所

☎02411-8412119



▲子ども用訓練服



▲煙訓練装置を使用した訓練の様子

## 電話番号

|              |          |
|--------------|----------|
| 総務課          |          |
| 総務係 財政係      | ☎82-5210 |
| 地域創生課        |          |
| 創生企画係        |          |
| ユネスコエコパーク推進係 | ☎82-5220 |
| 町民生活課        |          |
| 税務係          | ☎82-5110 |
| 町民係          | ☎82-5100 |
| 保健福祉課        |          |
| 保健係          | ☎84-7005 |
| 福祉係          | ☎84-7010 |
| 農林建設課        |          |
| 農林係          | ☎82-5230 |
| 建設係          | ☎82-5270 |
| 観光商工課        |          |
| 観光係 商工係      | ☎82-5240 |
| 会計室          | ☎82-5120 |
| 議会事務局        | ☎82-5300 |
| 農業委員会        | ☎82-5230 |
| 教育委員会        | ☎82-5320 |
| 学校給食センター     | ☎84-7180 |
| 只見保育所        | ☎82-2219 |
| 朝日保育所        | ☎84-2038 |
| 明和保育所        | ☎86-2249 |
| 朝日診療所        | ☎84-2221 |
| (歯科)         | ☎84-2612 |
| こぶし苑         | ☎84-2101 |
| 只見振興センター     | ☎82-2141 |
| 朝日振興センター     | ☎84-2111 |
| 明和振興センター     | ☎86-2111 |

## 県政相談窓口

県政相談窓口では、県民の皆さんが抱えている様々な問題を専門の相談員が面接や電話でご相談に応じます。相談は無料で秘密は厳守されます。迷ったらずはお電話ください。

○相談内容

- ・県政に対するご意見・ご要望
- ・生活上の悩みや困りごと
- (夫婦関係・金銭貸借・年金など)

○相談方法

面談、電話、文書

○相談場所

福島県会津若松市追手町7-15 会津若松合同庁舎本館1階 県政相談室

☎01201-8991724

○受付時間 (土日祝除く)

9時～12時 13時～16時

## 広報ただみ1月号修正

広報ただみ1月号の『民生児童委員』の一斉改選の記事内において、渡部和子さん(担当/館ノ川・黒沢)の担当地区が朝日地区の表記になっておりましたが、正しくは只見地区となります。お詫びして訂正いたします。



## 税 今月の納期

2月27日までに納めましょう

- 水道使用料(4期)
- 農集排使用料(2月分)

## ブナりん健康ポイント50ポイント到達 おめでとうございます!



馬場倫子さん(小林)

馬場倫子さんが、「ブナりん健康ポイント制度」で、50ポイントを達成しました。これからもサロンや健康講座に参加して、健康に長生きしてくださいね。





# 広報ただみ町長室

只見町長 渡部 勇夫

◆小学生3名、中学生3名、高校生1名の計7名が青少年健全育成主張大会で、自分の思いや考えについて心を込めてそれぞれ主張してくれました。

自分の成長や夢、体験からの学び、只見町の将来（未来）についての主張に心を動かされました。

当日に至るまでには先生方のご指導やご家族の励ましがあり、そして何と言っても一人ひとりの挑戦しようとする意欲の成果だと思いました。

発表された皆さん、本当に素晴らしかったですよ。

今回の経験をこれからの学校生活への自信として、またさまざまなことに挑戦してください。応援しています。

◆念願かなって地域おこし協力隊の皆さんと懇談することができました。

ご縁があつて只見町に来ていただいたことに、本当に心から感謝申し上げます。

一人ひとりが只見町を選ばれた経緯や、数年もしくは数か月過ぎ、感じられた事柄やご提案をお話しいただきました。

皆さんのご意見は、町外から只見町をみて感じたことだけでなく、実際に生活された中で感じた内容で、説得力のあるご意見として届きました。

本当にありがとうございます。そして、これからもよろしくお願いいたします。お約束した事柄は改善してまいります。

## 町長スケジュール〈1月分〉



- |     |   |     |  |
|-----|---|-----|--|
| 4日  | 仕事始め式（役場町下庁舎、あさひヶ丘、広域消防只見出張所、広域消防本部・署、南会津地方環境衛生組合）                          | 19日 | スミタ光学ガラス工場長他、スミタフォトリクス工場長他新年あいさつ来庁                             |
| 5日  | 只見町新年交歓会  | 20日 | 全国高校生体験活動顕彰制度「地域探究プログラム」高校生ふるさと探究プロジェクト東北地区ステージ最優秀賞受賞報告        |
| 6日  | 県関係機関年賀挨拶（福島市）  | 23日 | 東邦只見新和会  |
| 7日  | 只見町消防団出初め式  | 24日 | 只見町議会1月会議、第3セクター改革関係協議（白河市）                                    |
| 10日 | 県関係機関及び新聞社等年賀挨拶（福島市）  | 25日 | 南会津地方環境衛生組合管理者査定（下郷町）、南会津地方広域市町村圏組合管理者会（南会津町）                  |
| 11日 | 福島県多面的機能支払交付金優良活動表彰特別賞（二軒在家地域保全協議会）受賞報告                                     | 26日 | 南会津地方広域市町村圏組合予算査定（南会津町）  |
| 12日 | 南会津地方環境衛生組合管理者会、南会津地方広域市町村圏組合管理者会、南会津地方広域市町村圏組合議会臨時会、南会津地方環境衛生組合議会臨時会（南会津町） | 27日 | 福島県立南会津病院長の人選に関する要望（福島市）                                       |
| 13日 | JR東日本東北本部長訪問（宮城県仙台市）、第3セクター改革関係協議（東京都）                                      | 28日 | 只見町青少年健全育成主張大会及び各種表彰式  |
| 16日 | JR只見線利用促進実行委員会  | 30日 | 百歳賀寿贈呈式、只見町商工会役員との懇談会  |
| 17日 | 地域おこし協力隊との懇談会、（公財）会津地域教育・学術振興財団設立30周年記念式典・講演会（会津若松市）                        | 31日 | 会津電力(株)代表取締役他新年あいさつ来庁、町長と南会津地方振興局長の意見交換、只見町農業再生協議会総会、雪まつり実行委員会 |
| 18日 | 雪まつり雪運搬式、只見特産(株)取締役会  |     |  |



# 町民の消息

(12月26日～1月25日届出分) 敬称略

## ■お誕生おめでとうございます

馬場 皐 (男/匠・成美) 大倉  
皆川 弓鶴 (男/範仁・安衣里) 黒谷

## ■おくやみ申し上げます

皆川 洋子 87歳 只見  
平野 弘 93歳 只見  
小沼 幸重 98歳 長浜  
藤田 正一 81歳 只見  
酒井 孝一 72歳 坂田  
目黒 竹市 87歳 只見  
飯塚 隆吉 84歳 長浜  
馬場 ミヨコ 93歳 蒲生

※「町民の消息」欄に掲載を希望されない方は、届出のときにその旨をお伝えください。

# 人のうごき

令和5年1月1日現在

人口 3,810 (-11)  
男 1,891 (-9)  
女 1,919 (-2)  
世帯数 1,585 (-3)  
高齢化率 48.6%

※高齢化率は、65歳以上の人が人口に占める割合です。

転入 4 転出 6 出生 0 死亡 9

▽だんごさしを表紙にいたしました。色鮮やかなお団子が、空を明るくしてくれそうです。伝統文化が途切れることなく伝わっていくというのは、素敵な事だと感じます。

▽ドカッと雪が降る度に(毎日少しずつ均等に降っていったら、除雪もそこまで大変にならないのに…)と感じています。気象庁のデータでは、年間の降水量はだいたい平均になるように、雨も雪も降らない日が続きば、やはりどこかでドカッと降るようです。

▽広報が町内の皆さんのお手元に届く日は、雪まつりの前夜祭当日だと思えます。3年ぶりの開催です。ぜひ雪まつりを楽しんでください。(小林)

## あとがき

1、ゆたかな緑ときれいな水をまもり美しい町をつくりましょう

1、互いに助け合い親切をつくし楽しい町をつくりましょう

1、産業をおこしみんなで働ける豊かな町をつくりましょう

1、教養を深め心と体をきたえ文化の町をつくりましょう

1、きまりを守り良い風習を育て住みよい町をつくりましょう

## 町民憲章

## 明和振興センター 図書紹介

明和振興センター図書室  
☎86-2111

# おすすめ新着図書

## ★光のところにいてね



一穂ミチ (文藝春秋)

たった1人の、運命に出会った。古びた団地の片隅で、彼女と出会った。彼女と私は、なにもかもが違った。着るものも食べるものも住む世界も。でもなぜか、彼女が笑うと、私も笑顔になれた。彼女が泣くと、私も悲しくなった。

彼女に惹かれたその日から、残酷な現実も平気だと思えた。ずっと一緒にはいられないと分かっているながら、一瞬の幸せが、永遠となることを祈った。

どうして彼女しかダメなんだろう。どうして彼女とじゃないと、私は幸せじゃないんだろう…。運命に導かれ、運命に引き裂かれるひとつの愛に惑う二人の、四半世紀の物語。

## ★でんにゃ

大塚健太【作】 柴田ケイコ【絵】  
(パイインターナショナル)



自由気ままなねこの電車、出発進行!

でんにゃはねこの電車。がたんごとん、にゃにゃんにゃにゃん。魚屋さんでごはんを食べたり、屋根の上で昼寝したり、ねずみを追いかけてたりと、寄り道ばかり。なかなか

目的地に到着しません。

『おにゃけ』のコンビによる、かわいいユーモアえほん。

☆明和振興センターではリクエストも随時受付していますので、ぜひご利用ください。





(写真・文 太田祥作)

## キバシリ

(学名：Certhia familiaris)

【スズメ目キバシリ科】



▲ 背側は褐色のまだら模様で、樹皮に紛れこむ保護色。左の写真では細長く特徴的な嘴が確認できる

冬の只見町は積雪が多いため、隠れ家や餌場が雪に覆われてしまった小鳥の大部分が、より雪の少ない地域へと渡ってしまいます。その傾向は、草地や藪を棲みかとする種で顕著ですが、樹上を棲みかとする種は冬でも比較的よく観察されます。後者の中でも、樹上生活に高度に適応した小鳥の1種がキバシリです。

キバシリの名は「木走り」に由来し、キツツキとは異なるグループの鳥であるにもかかわらず、キツツキ同様に木の幹に垂直にとまるばかりか、自在に幹の上を移動することができます。これは、尾羽が身体を支えられるよう硬く丈夫にできているためで、こうした尾羽はキツツキにも見られる特徴です。しかし、キツツキの嘴が太くノミのような形をしているのに対し、キバシリの嘴は細長いピンセットのようで、下方にゆるやかにカーブしています。この形の違いは、餌の違いと関係しています。キツツキは嘴で木に穴を開けることができ、朽ち木の中から餌の昆虫を掘り出すのに嘴を用います。それに対して、キバシリは樹皮の下に潜んでいる昆虫やクモを餌としており、樹皮の隙間に差し込むのに好都合な嘴を持っているのです。なお、地上に降りることは滅多にありません。

このように風変わりな生態をしたキバシリですが、体長は14cmと小さいうえに、樹皮に溶け込む地味な羽色をしていることから、森の中で発見するには少々手強い相手でもあります。「チー、チー」と高い声で鳴くので、耳を澄ませ、鳴き声を頼りに木々を眺めると発見できるでしょう。

### 只見町ブナセンターからのお知らせ

「ただみ・ブナと川のミュージアム」では下記企画展を開催中です。  
皆様のお越しをお待ちしております。

企画展「自然素材を活かす技  
～木地、編み組、草木染めと伝承製品の魅力～」

会 期：2022年10月29日(土)～2023年3月27日(月)  
場 所：ただみ・ブナと川のミュージアム 2階ギャラリー